

# 令和7年度 3年 国語科 年間指導計画・評価計画

## 1. 目指す生徒像

学年末の到達目標「国語を適切に理解し、自分の考えを状況に応じて効果的に表現する能力を身に付ける。」  
 『知識・技能』 小学校・中学校で学習した漢字の読み書きができ、教科書の新出漢字を読むことができる。  
 『思考・判断・表現』 文章に即して考え、筆者の意見を捉え、自分の考えを深めることができる。  
 『主体的に学習に取り組む態度』 国語に親しむ。様々な文章を読もうとし、積極的に発言することができる。

## 2. 評価方法

| 観点     | ①知識・技能                 | ②思考・判断・表現   | ③主体的に学習に取り組む態度      |
|--------|------------------------|---|---------------------|
| 主な評価方法 | ワークシート<br>小テスト<br>定期考査 | 聞くテスト、スピーチ発表<br>グループでの発表、課題作文<br>ワークシート、小テスト、<br>定期考査 | ワークシート<br>発表<br>提出物 |

## 3. 年間指導計画・評価規準

| 月 | 単元              | 時数 | 学習活動   | ① | ② | ③ | 評価規準（おおむね満足できる B）                                     |
|---|-----------------|----|--|---|---|---|---|
| 4 | 世界はうつくしいと       | 1  | ・言葉、文字の使い方・リズム・表現技法などに着目し、詩を読み深める。                             |   |   | ◎ | ・詩に用いられている語句や表現に着目して考えている。                            |
|   | 握手              | 4  | ・「ルロイ修道士」の葬式で、「わたし」が「知らぬ間に、両手の人さし指を交差させ、せわしく打ちつけていた」ことの意味を考える。 |   | ◎ | ○ | ・文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。     |
|   | 意見を聞き、適切さを判断する  | 1  | ・相手の意見を聞き、適切さを判断するために、どのような点に注意して聞いたかを挙げる。                     |   | ◎ | ○ | ・多様な考えをもつ聞き手の存在を想定しながら、意見と根拠、理由づけの適切さを判断し、改善策を検討している。 |
| 5 | 説得力のある構成を考えよう   | 1  | ・話の構成や表現の中で、相手を説得できるように工夫したのはどの部分か、自分の言葉でまとめる。                 |   | ◎ | ○ | ・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。    |
|   | 学びて時に之を習ふ「論語」から | 2  | ・「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。  |   | ◎ | ○ | ・孔子の人間の生き方に関する考えを、自分の生き方や生活と関連付けて考えている。               |

|   |                                 |   |  |   |   |   |  |  |
|---|---------------------------------|---|--|---|---|---|--|--|
| 6 | 情報整理のレッスン<br>情報の信頼性             | 1 | ・情報は編集されているため、情報の信頼性を確かめる必要があることを知る。                         | ◎ | ◎ | ○ | ・情報の発信日時、発信源、情報の目的などの観点から、情報の信頼性を確認している。 |  |
|   | 論理の展開を意識して書こう                   | 4 | ・軸となる意見を決め、適切な根拠を選ぶ。<br>・多様な読み手を説得できるよう、論理の展開を考え、文章の構成を工夫する。 |   |   | ◎ | ○  | ・説得力のある文章にするために、論理の展開や意見と根拠、その結び付きを考えながら、文章の構成を工夫している。                                       |
|   | 漢字 1 熟語の読み方<br>漢字に親しもう<br>1     | 1 | ・教材文を読み、さまざまな熟語の読み方について理解する。                                 | ◎ |   |   | ○  | ・漢字の音訓や、熟語における音訓の組み合わせに注意して、漢字を読んだり書いたりしている。   |
|   | 作られた「物語」を超えて                    | 3 | ・筆者の主張と論理の展開を捉える。  |   |   | ◎ | ○  | ・論説の特性を踏まえ、原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化するなどして捉えている。                             |
|   | 思考のレッスン<br>具体化・抽象化              | 1 | ・具体と抽象の関係で捉えられるものや、具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたについて理解する。             |   |   | ◎ | ○  | ・具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたや、抽象と具体の程度を捉えながら読んだり書いたりしている。   |
| 7 | 説得力のある構成を考えよう<br>スピーチで社会に思いを届ける | 4 | ・スピーチの目的と、スピーチをする相手や場を確認し、信頼性の高い情報を集める。                      |   |   | ◎ | ○  | ・話す目的や相手を明確にし、相手の立場に立って、伝える必要がある情報を選んでいく。  |
|   | 漢字に親しもう<br>2                    | 1 | ・新出漢字を確認する。  | ◎ |   |   | ○  | ・文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。   |
|   | 文法への扉 1<br>「走って」いるのは誰？          | 1 | ・文節、連文節の係り受けなど、既習の文法について理解を深め、文法の知識を表現や読解に生かすポイントを確認する。      | ◎ |   |   | ○  | ・既習の文法事項が、日常の会話や文章を見直したり文の表現効果を考えたりする際のポイントになることを理解している。                                     |
|   | 実用的な文章を読もう<br>報道文を比較して読もう       | 3 | ・大人用と子供用のパンフレットを読み比べ、共通点と相違点を書き出す。                           |   |   | ◎ | ○  | ・読み手に必要な情報を過不足なく伝えているか、読み手の状況に合わせた言葉や表現を使っているか、不親切で誤解を招く表現になっていないかなどの点に着目して文章を読み、課題に取り組んでいる。 |

|    |                                |   |   |   |   |   |   |
|----|--------------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 9  | 俳句の可能性<br>俳句を味わう<br>俳句を作って楽しもう | 3 | ・名人の作句法などを基に、俳句を作る。   | ○ | ◎ | ○ | ・俳句の形式とその特徴について理解し、俳句を創作している。   |
|    | 言葉1 和語・漢語・外来語<br>読書を楽しむ        | 1 | ・和語、漢語、外来語、混種語について理解する。<br>・さまざまな読書の楽しみ方について知る。                     | ◎ | ○ | ○ | ・和語、漢語・外来語について理解し、相手や場面に応じて適切に使い分けている。<br>・さまざまな読書の楽しみ方について理解し、読書活動を通して、読書の楽しさや意義を発見している。 |
|    | 「私の一冊」を探しにいこう                  | 1 | ・インターネットを活用するなど、探し方を工夫して、見つけた本を夏休みに読み、書評やポップを書く。                    |   | ◎ | ○ | ・登場人物の生き方、作品に描かれた時代、社会状況などの観点から、自分の考えを書評にまとめている。  |
|    | 挨拶 原爆の写真によせて                   | 2 | ・作者は、この詩の中で、どのようなことを考え、伝えようとしたのか、現代社会の状況と重ね合わせながら、自分の意見を述べる。        |   | ◎ | ○ | ・現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対して自分の考えをまとめている。   |
|    | 故郷                             | 5 | ・「私」が抱く「希望」や、望む社会とはどのようなものか、「私」と「ルントウ」、「ホンル」と「シュイション」の関係などを踏まえて捉える。 |   | ◎ | ○ | ・「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。                                   |
|    | 聞き上手になろう<br>質問で相手の思いに迫る        | 1 | ・話し手から話題を聞き、中心となる質問を考えたり、話の流れを予想したりする。                              |   | ◎ | ○ | ・自分の知識や経験などと結び付けながら話を聞き、対談の中で、相手の思いに迫ることができた質問や話を豊かに展開させた応答は、どのようなものだったか捉えている。            |
|    | [推敲]論理の展開を整える                  | 1 | ・「事実と意見」、「意見と根拠」、「具体と抽象」について、既習事項を振り返りながら課題に取り組む。                   |   | ◎ | ○ | ・「具体と抽象」、「事実と意見」、「意見と根拠」について既習した内容を振り返りながら課題に取り組んでいる。                                     |
| 10 | 言葉2<br>慣用句・ことわざ・故事成語           | 1 | ・慣用句・ことわざ・故事成語の特徴や性質について理解する。                                       | ◎ |   | ○ | ・慣用句を使って短文を作ったり、ことわざや故事成語を調べたりしている。   |

|    |                                |   |  |   |   |  |   |
|----|--------------------------------|---|--|---|---|--|---|
| 11 | 漢字 2 漢字の造語力<br>漢字に親しもう<br>3    | 1 | ・教材文を読み、「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。   | ◎ | ○ | ・漢字の造語力を意識しながら、漢字を読んだり書いたりしている。  |   |
|    | 複数の意見を読んで、考えよう                 | 3 | ・観点を決めて文章を比較し、それぞれの特徴を表にまとめる。  | ◎ | ○ | ・観点を決めて文章を比較したり、自分の知識や経験と照合したりしながら批判的に読み、筆者のもの見方や考え方について考えている。                             |   |
|    | 考えを効果的に伝えよう<br>多角的に分析して批評文を書く  | 4 | ・提言の内容、論理の展開、表現のしかたなどを、自分の経験や読書などで得た知識と照合して吟味し、評価する。<br>・対象とする事柄の特性や価値などについて、観点を決めて客観的に分析し、自分の考えを書く。 | ◎ | ○ | ・自分の意見を支える根拠となる資料を引用するなどして構成を考え、批評文を書いている。<br>・自分の批評文における批評の観点や表現、論理の展開などのよい点や改善点を見いだしている。 |   |
|    | 漢字に親しもう<br>4                   | 1 | ・新出漢字を確認する。  | ◎ | ○ | ・文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。   |   |
|    | [議論]話し合いを効果的に進める               | 1 | ・それぞれの意見の共通点と相違点を聞き取り、話の論点を整理する。   | ◎ | ○ | ・全体に関わる大きな論点から、具体的な論点へと話し合いを進める方法を考えている。   |   |
|    | 合意形成に向けて話し合おう<br>課題解決のために会議を開く | 4 | ・ブレインストーミングでアイデアを出し合い、グループごとに提案を絞り込む。  | ◎ | ○ | ・提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っている。  |   |
|    | 音読を楽しもう<br>初恋                  | 1 | ・互いの意見のよいところを生かして合意形成に導く。  | ○ | ◎ | ○  | ・文語定型詩の構成や場面の展開に注意して、表現された情景や心情を想像している。 |
|    | 和歌の世界<br>音読を楽しもう<br>古今和歌集 仮名序  | 1 | ・語句の意味や表現に込められた作者の思いを読み取り、感じたことを発表し合う。   | ◎ | ○ | ・「和歌の世界」を読んだり、「仮名序」を朗読して比喩的な効果を確認したりしながら、和歌に対する古人の思いを捉えようとしている。                            |   |
|    | 万葉・古今・新古今                      | 2 | ・古今和歌集「仮名序」冒頭部分を朗読し、作者の思いを想像する。  | ◎ | ○ | ・三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や情景を想像している。  |   |

|    |                                |   |  |   |   |   |
|----|--------------------------------|---|--|---|---|---|
| 12 | 夏草                             | 4 | ・芭蕉の「旅」に対する思いが読み取れる部分を抜き出し、現代の「旅」がもつ意味と比べる。                                  | ◎ | ○ | ・芭蕉の「旅」についての考えを読み取り、現代の「旅」がもつ意味と比較している。   |
|    | それでも言葉を                        | 2 | ・本文を通読し、言葉に対する筆者の考えを捉える。<br>・筆者の見方・考え方に対する理解を深める。<br>・言葉との向き合い方について自分の意見をもつ。 | ◎ | ○ | ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。<br>・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 |
|    | 情報を読み取って文章を書こう<br>グラフを基に小論文を書く | 3 | ・着眼点を決めてグラフなどの資料を読み取り、それに対して自問自答して、自分の考えをまとめる。                               | ◎ | ○ | ・具体的な情報を基に、着眼点を決めて分析し、自分の考えをまとめている。   |
|    | 漢字3 漢字のまとめ<br>漢字に親しもう<br>5     | 1 | ・三年生で学習した漢字を復習する。  | ◎ | ○ | ・文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。  |
|    | 文法への扉<br>「ない」の違いがわからない？        | 1 | ・「ない」という語が意味や用法によって、形容詞、形容詞の一部、助動詞に分類されることを知る。                               | ◎ | ○ | ・「ない」の違いについて品詞や働きの違いを文章の中で理解している。   |
| 1  | 本は世界への扉                        | 1 | ・写真や注などを参考にしたり、新聞やニュースなどで紛争地の情報を調べたりして、困難な状況でたくましく生きる人々や世界で活動する人々について考えさせる。  | ◎ | ○ | ・二つのノンフィクションを読み、読書によって、さまざまな状況に生きる人々やそこで活動する人々について知ったり、読書が自分の生き方を支えてくれることに気付いたりする。  |
|    | 温かいスープ                         | 2 | ・筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。   | ◎ | ○ | ・自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。   |
|    | アラスカとの出会い                      | 2 | ・筆者の生き方や考え方を読み取り、筆者の生き方や考え方について話し合う。   | ◎ | ○ | ・文章から読み取った筆者のものの見方・考え方や、友達との交流を受けて、自分の生き方について考えをまとめている。   |
| 2  |                                |   |  |   |   |   |

|   |              |   |   |   |   |   |   |
|---|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 律儀な桜         | 2 | ・最終段落や「律儀な桜」という題名に着目させ、筆者がどのようなことを考え、読者に何を伝えようとしているかを考えさせる。 | ◎ | ○ | ・自分の知識や経験と結び付けながら文章を読み、人と自然に対する自分の考えをもっている。 |   |
|   | わたしを束ねないで    | 2 | ・作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。                                  | ◎ | ◎ | ○   | ・詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方について考えている。                  |
|   | 三年間の歩みを振り返ろう | 4 | ・三年間の学びを冊子にまとめ、「これから」の学びについて発表する。                           |   | ◎ | ○   | ・相手や場を意識しながら適切な言葉選ぶなど、自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考えて冊子を作っている。 |
|   | 漢字に親しもう<br>6 | 1 | ・三年間の漢字の総まとめとして、言葉の意味を辞書で確認しながら漢字を読んだり書いたりする。               | ◎ |   | ○   | ・音訓や部首などに気を付けて、これまでに学習した漢字を読んだり書いたりしている。                      |
|   | 学習を振り返ろう     | 4 | ・表現を基に、登場人物の心情を考えたり、根拠を基に、自分の考えを書いたりして問題を解く。                |   | ◎ | ○   | ・文章に表れているものの見方、考え方と自分の考えを比較して、人間や社会について自分の考えを書いている。           |